

令和6年度 ケアハウスゆうあい拠点 事業計画書

I. 拠点内容

1. サービス区分

- ・ 特定施設入居者生活介護
- ・ 介護予防特定施設入居者生活介護

2. サービス利用計画

- (1) 利用定員 : 46 人
- (2) 年間目標稼働率 : 95.0%
- (3) 年間平均要介護度 : 1.9

II. サービスへの取組み

1. 運営方針

ケアハウスゆうあいは、2009（平成21）年9月に法人110周年記念事業としてオープンしました。特定施設の認可を受け、入居者2人に対して1人以上のケアスタッフを配置し、入浴・排泄・食事等の介護から日常生活の支援まで入居者のニーズに幅広く対応できる点を強みとしています。

しかし、この数年は長引く新型コロナウイルス感染症の流行や物価高騰など、かつて類を見ない難局に立たされてきました。とりわけ新型コロナウイルス感染症は、入居者の楽しみや刺激ある生活に欠かせない行事や社会交流の機会を奪い、経営面でも大きな影響を受けることとなりました。昨年度までは国・自治体からの補助金もあり、辛くもこの局面を乗り越えることができましたが、今年度以降、同水準の補助金が交付される見通しは不透明な状況です。さらに拍車のかかる介護人材不足も相まって、経営状況はいっそう厳しさを増すものと予想します。

以上の状況を踏まえ、今年度は「コロナ禍からの脱却」、「介護保険制度改定への対応」、「物価高騰への対応」の3点を重点課題として事業運営を推進します。

2. 重点課題

(1) コロナ禍からの脱却

令和5年5月8日、感染法上、新型コロナウイルス感染症が季節性インフルエンザと同じく5類感染症に位置づけられました。この政策転換を受けて、当施設も入居者のQOL向上を目指し、日常回帰へと舵を切る決断をしました。取り組みの一環としてすでに居室面会や外出への制限は緩和していますが、今年度は外出行事や地域交流についても積極的に

再開する方針です。

(2)介護保険報酬改定への対応

今年度の介護保険報酬改定は、いわゆる団塊の世代が後期高齢者になり介護需要の爆発的な増加が見込まれる 2025 年を直前に控えた大きな山場となる改定です。報酬改定率は +1.59% ですが、その内訳は介護職員の賃上げに 0.98% が充当されるため、本体部分の改定率は +0.61%、すなわち前回の +0.7% から実質マイナスの改定となります。さらに、特定施設は、特養などに比べ加算の種類が乏しいなど、相対的に報酬改定の恩恵を受け難い傾向にあります。これらの点を踏まえ、当施設では、良質なサービス提供の原資として既存の加算を堅持しながら、新たな加算取得にも挑戦できる体制構築を目指します。

(3)物価高騰への対応

光熱水費や食料品費などの物価高騰が長期化し、引き続き、事業運営への影響が予想されます。また、職員への経済支援策についても、国による処遇改善のほか、それ以上の対策が必要となる可能性もあります。今年度は、光熱費の安定化に向けた新電力への変更を皮切りに、さらなる光熱水費抑制策の検討、設備老朽化に伴う修繕計画の見直しなどを進め、事業効率の向上を目指します。

2. サービス目標

下記5項目を重点目標の柱として、当施設のカラールを活かした質の高いサービス提供に努めます。

- ・コロナ禍前の日常回帰に向けた生活支援
- ・不適切ケア（虐待）及び身体拘束防止の推進
- ・入居者及びご家族の意向、理想に寄り添う看取りケアの実施
- ・ウイルスを「拡げない」施設内感染予防の推進
- ・良質なサービス提供にもとづく稼働率 95% の確保

【行事計画】

開催	行事内容
令和6年 4月	・移動百貨店 ・誕生会 ・美容 ・お花見弁当（食事） ・サンドウィッチバイキング（食事） ・クラブ活動（書道・手芸・朗読・カラオケ・絵手紙）
5月	・誕生会 ・美容 ・串カツ実演（食事） ・クラブ活動（書道・手芸・朗読・カラオケ・絵手紙）
6月	・七夕飾りづくり ・移動百貨店 ・誕生会 ・美容 ・ローストビーフランチ（食事） ・クラブ活動（書道・手芸・朗読・カラオケ・絵手紙）
7月	・七夕飾り ・誕生会 ・美容 ・てんぷら実演（食事） ・クラブ活動（書道・手芸・朗読・カラオケ・絵手紙）

8月	・夕涼み ・夏祭り ・移動百貨店 ・誕生会 ・美容 ・クラブ活動（書道・手芸・朗読・カラオケ・絵手紙）
9月	・誕生会 ・美容 ・小鍋付き敬老祝い膳（食事） ・クラブ活動（書道・手芸・朗読・カラオケ・絵手紙）
10月	・移動百貨店 ・誕生会 ・美容 ・海鮮丼ランチ（食事） ・クラブ活動（書道・手芸・朗読・カラオケ・絵手紙）
11月	・誕生会 ・美容 ・にぎり寿司ランチ（食事） ・クラブ活動（書道・手芸・朗読・カラオケ・絵手紙）
12月	・クリスマス会 ・誕生会 ・美容 ・クリスマスランチ（食事） ・クラブ活動（書道・手芸・朗読・カラオケ・絵手紙）
令和7年 1月	・初詣 ・新春書初め大会 ・絵馬づくり ・誕生会 ・美容 ・おせち料理（食事） ・クラブ活動（書道・手芸・朗読・カラオケ・絵手紙）
2月	・節分豆まき ・移動百貨店 ・誕生会 ・美容 ・小鍋付き御膳（食事） ・クラブ活動（書道・手芸・朗読・カラオケ・絵手紙）
3月	・ひなまつり ・桜飾りづくり ・誕生会 ・美容 ・とんかつ実演（食事） ・クラブ活動（書道・手芸・朗読・カラオケ・絵手紙）

Ⅲ. 職員体制・人材育成

1. 職員体制

【採用計画】

職 種	形 態	人 数	常勤換算
介護員（特定技能資格）	常 勤	1	1.0
合計		1	1.0

【職員体制】

職 種	形 態	人 数	常勤換算
施設長	常 勤	1	1.0
生活相談員	常 勤	1	1.0
介護員	常 勤	23 うち、介護福祉士 19	23.0
看護師	常 勤	2	2.0
	非常勤	1	0.8
管理栄養士	常 勤	1	1.0
事務員	常 勤	1	1.0
合計		31	29.1
入居者：看護・介護職員		1.78:1	

2. 人材の育成・開発

(1) 高度専門職としての技能の習得

- ・ 1 on 1 ミーティングの充実により職員個々の特性や関心、課題を共有し、より高度な仕事に挑戦する機会を提供します。
- ・ 法人のサポートシステムを活用しながら、より高度な資格取得に向けた支援、Off-JT の

機会充実を図ります。

(2) チームに貢献できる人材づくり

- ・ 経営戦略に沿ったチーム目標を全ての職員で共有し、その達成に努めます。
- ・ フロア間における配置転換の活性化を図り、コミュニケーションの強化を進めます。

(3) 職員定着率の維持

- ・ 前年度の職員満足度調査の結果を踏まえ、「成長実感」の高い職場環境の構築に取り組み、前年度同様、職員定着率 90%以上を達成します。

【主な研修プログラム】

研修名
虐待予防研修
身体拘束予防研修 (1) (2)
個人情報保護・プライバシー保護研修
認知症ケア研修
倫理・コンプライアンスに関する研修
事故発生・事故再発防止研修 (福祉用具含む) (1) (2)
感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修 (1) (2)
介護予防に関する研修
その他、育成担当による企画研修 ※企画担当研修計画を参照

IV. 会議・委員会

1. 会議

会議名	開催	主な内容
リーダー会議	毎月	ケア品質の改善・職員教育・行事
フロア会議	毎月	担当する入居者の個別ケア・フロア行事
給食会議	隔月	食事サービスの品質改善・行事食の計画 (奇数月開催)
ケアプラン会議	半年	施設サービス計画 (施設ケアプラン) の立案・評価
職員定例会議	毎月	全事業所の月次実績報告・施設管理・全体行事の計画

2. 委員会

委員会名	開催	主な内容
入居判定委員会	毎月	待機者情報の共有・新規入居者の選定
リスクマネジメント委員会	毎月	事故発生状況の共有、事故の再発防止策
虐待防止委員会	毎月	虐待リスクの抑制、虐待防止研修の企画
身体拘束廃止委員会	毎月	身体拘束実施状況の把握、身体拘束廃止研修の企画
感染対策委員会	毎月	感染症の発生状況把握・蔓延防止対策
ヒヤリハット委員会	毎月	ヒヤリハット集計・重要ヒヤリハットへの対策

3. 委員会（友愛苑エリア）

委員会名	開催	主な内容
感染対策委員会	随時	流行性感染症発生状況把握、蔓延防止策の検討
災害対策委員会	毎月	災害・火災避難訓練等の計画・実施
衛生管理委員会	毎月	職員のストレスチェック・健康診断・労務災害等の状況把握と改善策の検討

V. 防災計画

当施設の立地条件、入居者や職員の配置状況に応じた BCP（Business Continuity Plan：事業継続計画）の整備を進めます。また、防災訓練の実施状況を検証し、不具合が確認されたときは、より実効性のある計画へと改善を図ります。

【防災訓練・研修】

開催月	訓練・研修
4月	BCP 避難訓練
6月	地震・土砂災害避難訓練
7月	火災避難訓練（夜間想定）
8月	火災マニュアル点検
9月	防犯訓練
10月	台風・土砂災害避難訓練
11月	災害マニュアル点検
1月	備蓄食点検研修
2月	火災避難訓練（日中想定）

VI. 事業収支計画

2024 度（令和 6 年度）資金収支計画に沿って適正に事業を推進します。

以上